

第 631 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

テレビ番組

「日本のチカラ～第 105 回 僕らのシルクロード 機屋兄弟奮闘記～」
(10 月 15 日放送分)



平成 29 年 10 月 25 日

BSN新潟放送

第631回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成29年10月25日(水)午前11:00～

2. 開催場所 新潟市中央区 新潟放送 6F

3. 委員の出席

○委員側出席者(敬称略・順不同)

委員	相羽利子	委員	古賀豊
委員	正道かほる	委員	佐藤元
委員	服部誠司	委員	高木言芳
委員	小島良子	委員	細田康
委員	池田幸博		

○委員側欠席者

委員 小原清文

○放送事業者側出席者

社長	佐藤隆夫	常務	島田好久
営業本部長	金田博幸	編成局長	増山由美子
情報センター長	丹羽崇		

<説明員> 放送本部情報センターテレビ制作部 井上智美

事務局出席者

事務局員 和田司(広報部長)

4. 議題

1 報告事項 11月の新番組、単発番組について(各局長)
放送番組の種別と放送時間・CM放送時間に関する報告

2 審議番組 テレビ番組
「日本のチカラ～第105回 僕らのシルクロード 機屋兄弟奮闘記～」
(2017年10月15日(日)5時45分～6時15分放送分)

5. 議事の概要

各局長からの2017年11月度番組報告等に続いて、テレビ番組「日本のチカラ～第105回 僕らのシルクロード 機屋兄弟奮闘記～」(10月15日放送分)について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見・質問～

- 家族で頑張る姿を最初に印象付けていて、地場産業や中小企業の取組みを紹介する良い番組だった。産地の特徴や企業の歴史をもっとまとめていけば一層輝く番組になったのではないかな。
- “仲良し兄弟”なのはいいが、二人の関係というか、兄弟ゲンカはないのか？無いなら無いでいいが、二人の関係性をもっと紹介してほしい。それと早朝の時間帯の放送はちょっともったいないと感じた。別の時間帯で再放送してはどうか。
- アパレル産業は流行や柄、センスなど多くの要素が求められる。そうした中、ローカルの企業などは技術はあるが、センスが…という部分があると思う。それをどう克服していくのか、これからが大変で、その辺の苦労が描かれていると番組の深みもでたのではないかな。
- オープニングの綺麗な映像をはじめ、30分楽しませてもらった。ただ、主人公兄弟の性格などもあると思うが、“戦うシーン”がなかった。オリジナル商品の開発をめぐる、経営側の兄弟と職人さんサイドのぶつかりあい等、多少そのニュアンスはあったが、“前向きな戦うシーン”があればもっと盛り上がったと思う。

～新潟放送 放送本部情報センターテレビ制作部 井上智美プロデューサーから～

- 貴重なご意見を頂き、ありがとうございます。今回の番組は、20代の女性ディレクターが作ったもので、全国放送は初めて担当した。「水曜見ナイト」のSP版で主人公兄弟を取り上げたことがきっかけとなった。ご指摘の“戦うシーン”についてはほとんど無く、やさしい仕上がりとなった。実際、兄弟は仲が良く、そもそもケンカはしないということだが、掘り下げ方は課題として受け止めている。委員の皆様方のご指摘はごもっともで、今後の番組作りの糧にしていきたい。本日はありがとうございました。

【文責・番組審議会事務局】
